



広島国道事務所からの
お知らせ

令和5年3月24日

同時資料提供先：合同庁舎記者クラブ
広島県県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

ひがしひろしまくれ あが

【E75】東広島呉自動車道 阿賀IC立体化

令和5年3月19日に完成から1年が経過！！

～整備効果の確認状況をお知らせします～

令和4年3月19日(土)に、阿賀IC立体化(延長0.9km)が完成し、令和5年3月19日(日)に**完成から1年**を迎えましたので、現地の状況や整備効果についてお知らせします。

<概要>

- 交通事故：通勤・通学時の**安全性の向上**に寄与
 - ・死傷事故件数が**約7割**減少、歩行者・自転車通行者の**約半数**が安全になったと回答
- 産業：地域企業の**生産性向上**に寄与
 - ・呉市広の国内最大手製材メーカーでは、1日あたり延べ**約1時間**の搬送時間が短縮
- 渋滞緩和：先小倉交差点の**渋滞緩和**に寄与
 - ・東広島呉自動車道から呉市街への向かう交通の所要時間が朝ピーク時で**約3割**短縮
- 利用者の声：各分野の利用者や道路利用者へ**効果の実感**を確認



(問い合わせ先)

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所

副所長 河井 知久 (かわい ともひさ)

【担当】計画課長 二宮 智大 (にのみや ともひろ)

TEL (082) 281-4133

FAX (082) 286-7897

○広島国道事務所ホームページ <https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>



広島国道事務所HP



広島国道事務所
Twitter

整備効果

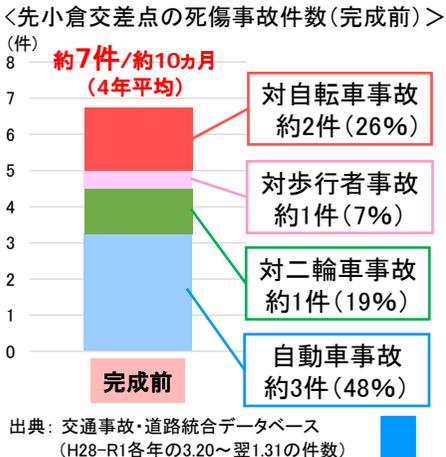
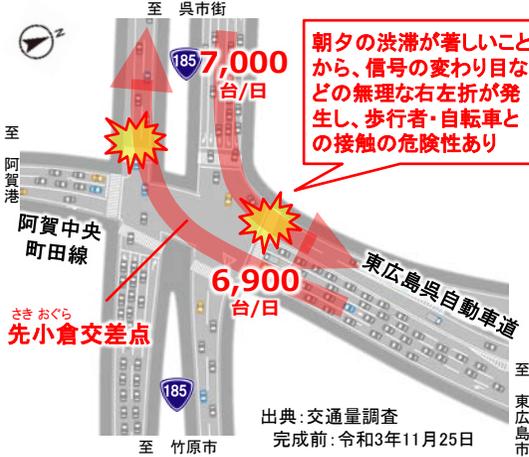
通勤・通学時の安全性の向上

○死傷事故件数県内ワースト4位※の先小倉交差点では、横断歩道での歩行者・自転車と自動車とが接触する右左折事故が多発していました。
 ○阿賀IC立体化により阿賀IC経由に交通が転換することで、先小倉交差点の右左折交通が減少しており、死傷事故件数も減少傾向にあります。また、先小倉交差点の横断歩道を通行する約半数の方々からも以前より安全になったとの声を頂いています。

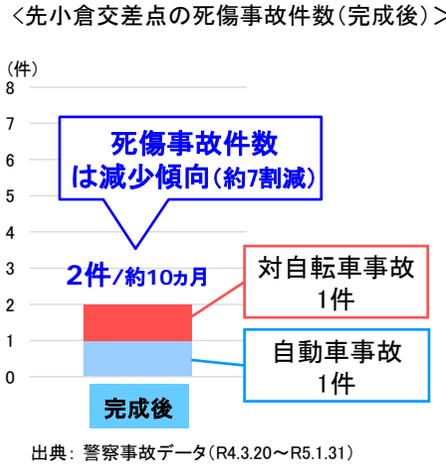
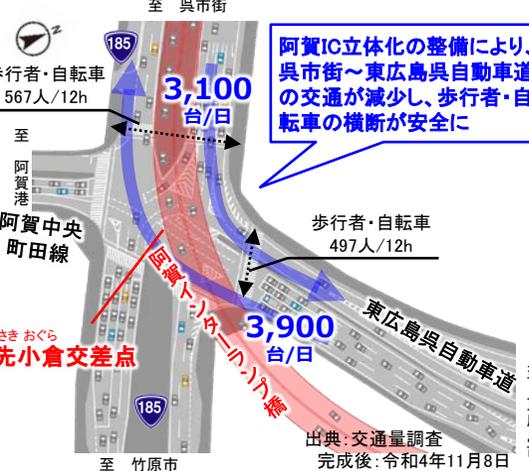
※日本損害保険協会HP(R3データ)より

先小倉交差点の交通量・事故件数の変化

【完成前】先小倉交差点の右左折交通量と事故発生状況



【完成後】先小倉交差点の右左折交通量と事故発生状況



朝夕の渋滞が著しいことから、信号の変わり目などの無理な右左折が発生し、歩行者・自転車との接触の危険性あり

阿賀IC立体化の整備により、呉市街～東広島呉自動車道の交通が減少し、歩行者・自転車の横断が安全に

先小倉交差点でのアンケート調査結果

阿賀IC立体化による歩行者・自転車視点での効果を把握するため、先小倉交差点の横断歩道を通行する方を対象にアンケート調査を実施しました。
 ・調査日時：令和4年12月5日(月) 7～10時
 ・調査場所：交差点北西部、交差点南西部の2箇所



Q. 阿賀IC立体化によって、以前よりも横断歩道を渡る際に安全になりましたか？



～先小倉交差点の通行者の声～

- 先小倉交差点西側の北から南へ渡る横断歩道は、東広島呉自動車道の方からの右折車が減ったので安全になりました。(20代男性)
- 孫が耳が悪くて通学の送り迎えをしているのですが、渋滞が緩和されて横断歩道が渡りやすくなりました。(80代女性)
- 学校への通学で通っていますが、以前に比べて車も空いてる感じがします。
- 自分が1～2年生の時と比べるとだいぶ安全に変わった印象です。(10代男性)

出典：先小倉交差点におけるアンケート調査結果(令和4年12月5日)

整備効果

地域の生産性向上に寄与

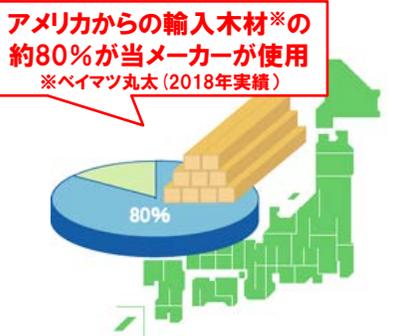
○呉市広には国内最大手の製材メーカー本社工場が立地しており、郷原工場間で木材の搬送を延べ66往復/日行っています。
 ○阿賀IC立体化により搬送時間が短縮されたことで、車両の往復回数を増やすことで車両削減を検討するといった生産活動の効率化に寄与するほか、東広島市方面への雇用拡大を後押しするなど地域の企業への支援が図られています。

国内最大手製材メーカーの木材加工の工程と輸送経路



国内最大手木材メーカー企業概要

- ・日本最大の生産能力を誇る製材工場。
- ・製造から物流までの一貫した体制で住宅づくりを支援。
- ・国内の構造用ベイツ無垢乾燥剤 梁・桁の約95%を供給。
- ・製品供給量を換算すると、全国1年間に建築される住宅40万戸のうち、約3軒に1軒が当メーカーの木材を使用。



東広島呉自動車道・阿賀IC立体化完成による雇用の拡大



時間短縮に伴う物流効率化



企業の声

・弊社では、本社工場と郷原工場間で1日に11台のトレーラーでそれぞれ6往復(計66往復)しています。

・阿賀ICの完成により渋滞が緩和し、延べ1日1時間程度の余裕が生まれました。

・時間短縮により、車両台数を減らす可能性もあり、そうすれば経費の削減など事業効率化に繋がります。

・また、東広島呉自動車道開通前は、東広島市の人は雇いにくかったのですが、開通後は雇用の範囲も広がりました。今回、阿賀IC立体化が完成して渋滞が緩和されたことで、雇用の拡大の効果をさらに後押ししています。



(令和5年3月 大手製材メーカーヒアリング結果)

先小倉交差点を中心とした渋滞の緩和

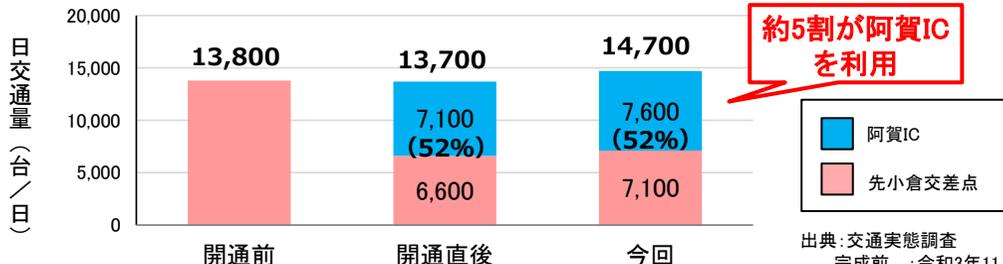
- 阿賀IC立体化により、先小倉交差点を通過する呉市街⇄東広島市の交通量の約5割は阿賀IC利用に転換しています。
- 東広島呉自動車道から呉市街へ向かう交通の所要時間は阿賀IC立体化完成後、朝ピーク時で約3割の短縮が図られています。

阿賀IC周辺の旅行速度の変化(朝ピーク)



先小倉交差点・阿賀ICの交通量

【左図：対象方向】呉市街 ⇄ 東広島市方面の交通量

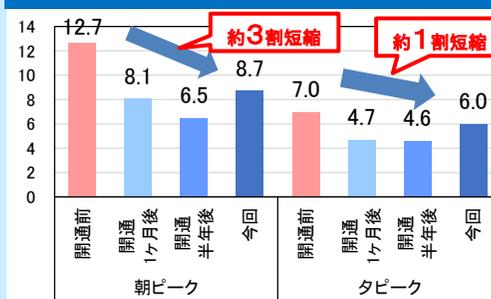


交通状況

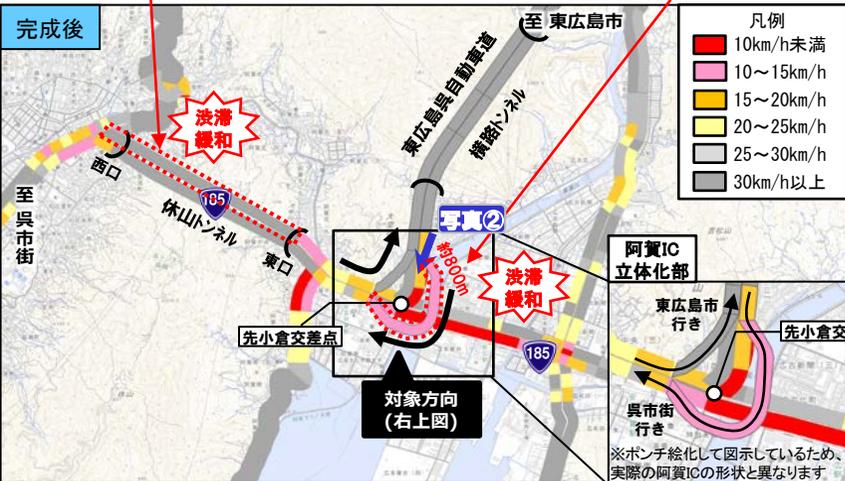
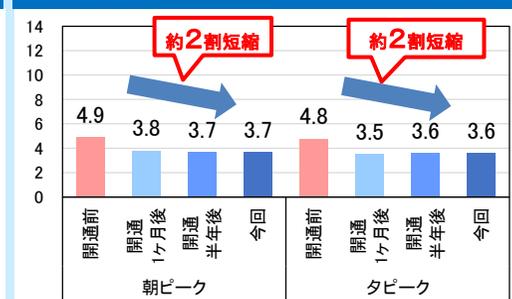


所要時間短縮効果

休山トンネル東口 ← 東広島呉自動車道(横路トンネル)



休山トンネル東口 → 東広島呉自動車道(横路トンネル)



出典：ETC2.0プローブデータ(完成前：R3年10月平日 7-8時台、完成後：R4年10月平日 7-8時台)

※朝ピーク：平日7時台、夕ピーク：平日17時台

出典：ETC2.0プローブデータ 完成前：令和4年3月14~18日、完成1ヶ月後：令和4年4月4~8日、完成半年後：令和4年8月1~31日、今回：令和4年10月1~31日

整備効果

東広島・呉道自動車道 阿賀IC立体化箇所を利用する方々の声

○阿賀IC立体化箇所を通行する様々な方が、立体化完成による効果を感じています。



撮影日：令和5年2月20日

渋滞緩和によりスムーズな運行が可能になり、**ストレスが軽減**されました。



撮影日：令和5年3月1日

阿賀IC立体化箇所を利用する様々な方々から立体化完成による効果の声を頂いています

- 国道185号の渋滞緩和で**路線バスもスムーズ**になりました。
- 呉広島空港線（呉駅前 ⇄ 広島空港を結ぶ空港連絡バス）では、渋滞が緩和され**定時運行が可能**になりました！
- 先小倉交差点での**事故が減少**しました。



撮影日：令和5年3月1日

渋滞緩和して、**木材輸送の効率化**と生活にも役立っています。ありがとうございます！



撮影日：令和5年3月2日

ICの立体化により、**救急車の通行がスムーズ**になりました。



撮影日：令和5年3月1日

家族が「**通勤時間が以前より短くなった**」と言っています。

整備効果

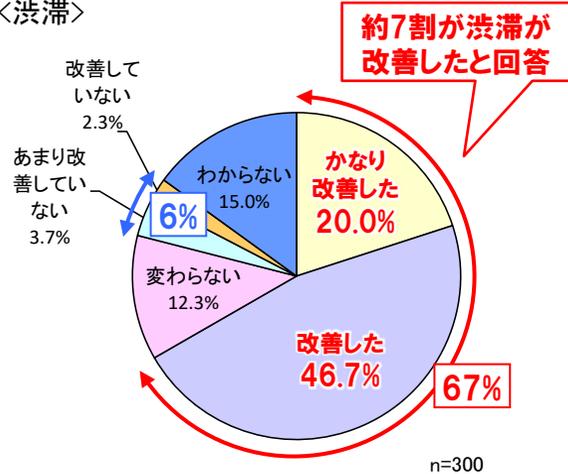
道路利用者が様々な効果を感じています

○阿賀IC立体化箇所の利用者からは、阿賀IC周辺の渋滞が改善した(約7割)、安全性が向上した(約7割)、立体化区間を快適に走行できる(約6割)との回答を頂いています。

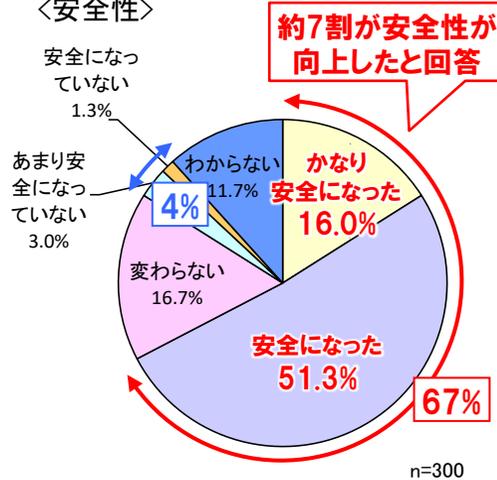
○その他、「運転のストレスが軽減した」「業務が効率化された」等の効果を実感する声が寄せられています。

阿賀IC立体化の効果

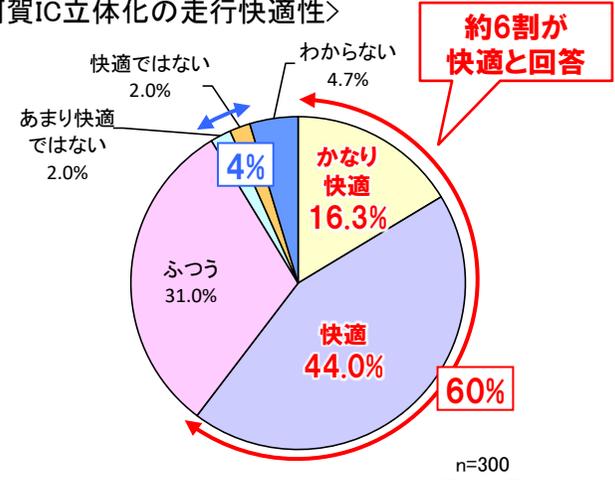
<渋滞>



<安全性>

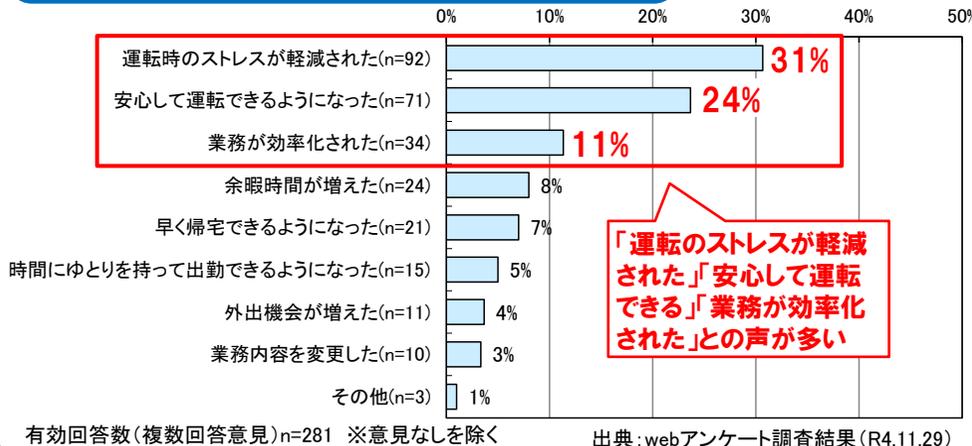


<阿賀IC立体化の走行快適性>



出典：webアンケート調査結果 (R4.11.29)

阿賀IC立体化による生活や業務における変化



～道路利用者の声～

阿賀ICが立体化したことによって渋滞も減り、安全に運転できるようになり嬉しい！

休山トンネルが混まなくなったのは、これの恩恵だったのかな？あまり報道されていなかったから気づかなかった。

阿賀ICが立体化がされて、以前よりは交差点の危険度は低くなったとは思っています。

阿賀IC付近交差点の朝の通勤時間帯など、交通量が多い時間帯の渋滞が緩和されたと思います。

横路方面から合流するとき、東広島呉自動車道方面から先小倉交差点に降りてくる交通量が減り、合流しやすくなりました。

※Webアンケートの自由意見 出典：webアンケート調査結果 (R4.11.29)